

農林中金イノベーションファンドを通じた solarisBank AG への出資について

農林中央金庫(代表理事理事長：奥和登、以下「当金庫」)は、農林中金イノベーションファンド(以下「本ファンド」)を通じて、顧客企業に対し銀行機能を提供する solarisBank AG (CEO：Roland Folz、以下「当社」)に出資しましたのでお知らせいたします。

当社は、顧客企業に対して、API 接続により銀行口座・クレジットカード・決済・KYC・貸出といった銀行機能を提供するドイツのスタートアップ企業です。欧州では、2018年に施行された PSD2 により、銀行の API 接続が義務化され、非金融プレイヤーによる金融サービス提供が加速しています。当社の顧客は、銀行免許を有する当社と API 接続をすることにより、銀行免許を持たなくても短期間で必要な銀行サービスを欧州で提供することが可能となります。

当金庫は、今後とも本ファンドを通じた国内外の先進的な Fintech 領域への出資を通じて、出資先企業への支援並びに JA グループの金融サービスの拡充・高度化を図ってまいります。

○出資先について

会社名：solarisBank AG

所在地：ドイツ ベルリン市

設立：2015年05月

事業内容：銀行業務

ホームページ：<https://www.solarisbank.com/en/>

○農林中金イノベーションファンドについて

本ファンドは、デジタルイノベーションを通じた社会課題解決に取り組むスタートアップ企業の支援とオープンイノベーション促進を目的とするコーポレートベンチャーキャピタルファンドです。

登記上の名称	農林中金イノベーション投資事業有限責任組合 (Norinchukin Innovation Fund L.P.)
無限責任組合員	グローバル・ブレイン株式会社
有限責任組合員	農林中央金庫
投資対象	革新的な技術/ビジネスモデルを持つ、Agritech、Foodtech、Fintech、Lifetech、地方創生分野等の国内外スタートアップ企業

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 総務部広報企画班 (大谷、後藤) TEL:03-5222-2017